News Release

令和 4 年 3 月 23 日

各　　位

大阪市天王寺区上本町5丁目3番15号
株 式 会 社 サ イ ネ ッ ク ス
代 表 取 締 役 社 長　村 田 吉 優
（東証第一部　コード番号 2376）
問い合わせ先
執 行 役 員 企 画 開 発 本 部 長
吹 ノ 戸　忠
電話 06 - 6766 - 3333

さいたま市との協働発行事業『さいたま市はじめてブック』発刊のお知らせ

―― 行政情報誌統一ブランド『わが街事典』 ――

株式会社サイネックスは、埼玉県さいたま市（清水勇人市長）と『さいたま市はじめてブック』を共同発行いたしましたので、お知らせします。また、本発刊にて『わが街事典』共同発行自治体数は1,021、累計発行版数は2,129となります。

1．『さいたま市はじめてブック』の共同発行について

さいたま市とは、市の行政情報に市内のタウン情報を合わせ、さいたま市を総合的に案内する情報誌とし、転入者へ同市での市民生活の一助となる冊子とするとともに、同市への転入を考える人へさいたま市を紹介するため、令和3年11月9日付にて『さいたま市はじめてブック』を共同発行する旨合意しておりますが、今般、次のとおり発刊にいたりました。さいたま市との共同発行は平成25年6月の発刊以来3版目となります。この冊子は、さいたま市の「⑤つのとくちょう」として①スポーツが盛ん、②教育に熱心、③盆栽と人形の聖地、④自然が身近、⑤充実した交通網の紹介や「食じまん」等を掲載し、総合地域情報誌として発行いたします。



発　　行：さいたま市・株式会社サイネックス
タイトル：『さいたま市はじめてブック』
発行年月：令和 4 年 3 月
発行部数：42,000 部（転入者向け）
内　　容：行政情報
　　さいたま市紹介、各区・地域のご案内
　　生活応援情報
　　企業広告等

行政情報誌統一ブランド『わが街事典』

地方自治体との官民協働事業として発行を進めております『市民便利帳』等行政情報誌の名称は、共同発行する自治体によりさまざまですが、統一ブランド『わが街事典』と命名し、地域を結ぶコミュニティメディアとしての位置付けを明確にしております。

２.『わが街事典』発行の趣旨

地方経済において景気が低迷するなか、地域再生に向けて様々な取組みがなされております。官民協働による公共サービスの提供は、その取組みの中でも、重要な位置を占めるものと思われます。いわゆるパブリック・プライベート・パートナーシップ（ＰＰＰ）の手法は、行政のみでは実現が困難なことでも、ＰＰＰを取り入れることにより可能となる新たな地域再生の取組みとして注目されています。

当社は、ＰＰＰの理念に則り、官民協働発行による行政情報誌『わが街事典』の発行を、行政に提案しております。官と民という文化や風土の異なる異分子結合により、化学反応を起こして相乗効果を発揮し、地域イノベーションが創出されるという発想です。

官民協働で発行することにより、行政情報のみならず、歴史や文化、特産品や観光など、当社が得意とする地域情報も掲載し、住民にとって利便性の向上のみならず、自分たちの街を再発見する効果ももたらします。一方、地域の事業者にとっては、全家庭に配布されるオフィシャルな媒体から、情報発信ができます。

当社は、地域社会の一員として、その再生に寄与するため、志を高く持ち、地域と協働して地域一体型コミュニティメディア、『わが街事典』の発行を進めてまいります。

以　上

地方創生のプラットフォームへ
株式会社サイネックス
http://www.scinex.co.jp